

(行政視察・政務活動・議員研修) 報告書

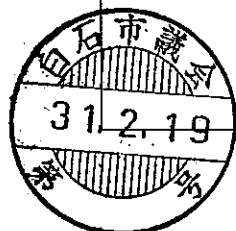
平成 31 年 2 月 19 日

白石市議会議長 志村 新一郎 殿

議員氏名 大町 榮信

下記のとおり行いましたので報告いたします。

期 間	平成 31 年 2 月 4 日 (月) ～ 2 月 5 日 (火)
調査・研修先	立川市役所 東京都立川市泉町 1156 番地の 9
調査事項 (研修事項)	東京女子体育大学・東京女子体育短期大学との連携事業について 国会見学 (視察)
対応者・講師等	立川市議会事務局次長 川瀬成樹 立川市産業文化スポーツ部スポーツ振興課長 久保義彦 係長 石川勝則 オリンピック・パラリンピック準備室長 下河辺康
概 要 ① 背景・目的 ② 内容・特色 ③ 主な質疑 ④ 考察 (感想、課題、 政策提言等)	(1)平成 25 年の東京都国体開催時に、東京女子体育大学と立川市が協働で、「ゆりーと体操」の地域への普及を行った。 このことをきっかけに、「東京女子体育大学・東京女子体育短期大学と立川市との連携・協力に関する連絡協議会」を設置し、現在に至っている。 文化・教育・学術・スポーツ・地域振興・まちづくり等の分野で包括的な連携・協力により、相互の発展及び充実を図り、ともにまちづくりを進めていく強固なパートナーシップの基礎とするため、協定を締結した。 <u>協定に織り込まれた事項</u> ○スポーツ振興・まちづくりに関すること ○人材育成に関すること ○学術研究及び教育に関すること ○生涯学習に関すること ○健康に関すること ○災害対策に関すること ○その他必要と認める事項 これらの事項を実施するために、学長や市長などで構成する「連絡協議会」と関係部署の課長職で構成する「連絡協議会幹事会」を設置した。



(2)具体的な事業内容及び特色について

具体的な事業として、年1回、連絡協議会幹事会を開催する。

また、市が行う事業に大学より講師として教授等の派遣をいただいたり、学生・ボランティアの協力をいただくことや、大学が実施する事業や教室を市広報でお知らせすること、会場の提供などを実施する。

(3)事業実施における成果・効果について

連携協定により、年に1回開催される連絡協議会幹事会の議題として、大学と市との連携事業の実績と予定を報告することで、連携の確認を新たな連携の開始を容易にしている。

(4)事業の今後の課題等について

2020 東京オリンピック・パラリンピックが、スポーツを広める好機と考えている。

連携・協力に関する協定の中心的な目的は「オリンピック・パラリンピック等国際競技大会開催に伴う気運醸成に関すること」である。

大会終了後、レガシーを築き、スポーツに係る大きなイベントが無くても、市民のスポーツに対する関心を継続できるように、連携・協力を継続していくことである。

◎立川市と大学との活動についての平成 29 年度の実施報告

○東京 2020 応援プログラム、大学より特別講座を受ける
教育委員会共済事業として平成 29 年度は、12 項目の講義・実技指導を受けた。

○学生派遣事業 … 生涯学生生活動支援として実施する。

○施設の貸し出し … 学校等への貸し出し及び協力を実施する。

○防災関係への活動

○2020 東京オリンピック・パラリンピック関連事業

大学より特別講座を始め・事前キャンプ誘致・情報の提供・大学ゆかりのある、アスリート展示

◎平成 29 年度実施事業(通年事業)として

1、スポーツ推進審議会の開催 (年 3 回)

2、バトミントンワンポイントレッスン

3、卓球ワンポイントレッスン

4、オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致活動

5、東京女子体育大学特別講座

感想

6、中学校部活動の技術指導
7、公開講座広報等PR(幼児、小学生、中学生、高校生、成人各講座)
平成30年度の事業においても、公開講座を広く行う。

立川市は人口183,000人余り。市内には国の施設である国立国語研究所、裁判所、国営昭和記念公園など数多くあり街並みも広々としている。
スポーツも盛んな市でもあり、若い人も高齢者も住みよい街のような環境に感じた。

国会見学(視察)

東京千代田区永田町1-7-1

自民党玄関に集合して、自民党総裁室を見学し、衆議院第二議員会館について西村事務所にて説明を受けたのちに、国会予算委員会を傍聴した。

約40分ぐらいして、西村代議士と面会し、館内を案内してもらう。

院内議員食堂にて昼食をとり、午後、国会議事堂を出て電車にて東京駅に着き、新幹線に乗車し、白石蔵王駅で解散した。